

鹿屋体育大学『学術研究紀要』の研究テーマ分析からみる研究の動向

研究推進委員会

1. はじめに

現在、本学の共同研究重点目標を設定することが研究推進委員会に課せられている。

そこで研究推進委員会ではまず、本学の研究推進のための共同研究テーマを設定することの是非を検討するために、本学の『学術研究紀要』の第1号（1986年3月）から第10号（1993年3月）までに掲載された論文の研究テーマを分析し、本学における過去の研究の動向を探り、研究の成果と課題を探ることにした。

2. 分析の方法

『学術研究紀要』の創刊号第1号から第10号までに掲載された体育・スポーツ学に関する論文（原著論文・資料・総説。保健・健康教育に関するものを含む。以下同じ。）の研究テーマ129題を日本体育学会の研究発表用分類コードに従って分類した。また、社会文化学に関する論文（原著論文・資料・総説）の研究テーマ37題については、文部省の科学研究費補助金申請用の細目表に従って分類した。分類担当者は、論文等を書いた著者の属する講座の、研究推進委員会委員である。分析の対象にした論文等の数は表1の通りで、総数166題（掲載された論文等の全数）である。

表1 分析の対象にした『学術研究紀要』各号掲載の論文等の数

号	発行年	体育・スポーツ学論文	社会文化学論文
第1号	1986年3月	10題	0題
第2号	1987年3月	13	3
第3号	1988年3月	17	1
第4号	1989年3月	13	6
第5号	1990年3月	13	7
第6号	1991年3月	16	6
第7号	1992年3月	17	3
第8号	1992年12月	6	3
第9号	1993年3月	14	6
第10号	1993年9月	10	2
小計		129	129
総計		166題	

3. 分類コードの概要

体育・スポーツ学関係の研究テーマに適用される日本体育学会の研究発表用分類コードは「類」「綱」「目」の順番に細分化される。この中で、類は①体育原理, ②体育社会学, ③体育心理学, ④運動心理学, ⑤運動生理学, ⑥バイオメカニクス, ⑦体育経営管理, ⑧発達発育, ⑨測定評価, ⑩体育方法, ⑪保健, ⑫体育科教育学, ⑬スポーツ人類学の13類に細分化されている。

また、社会文化学の研究テーマを分析するためには用いた科学研究費補助金申請用の細目表は、「部」「分科」「細目」に細分化される。「部」は①文学, ②法学, ③経済学, ④理学, ⑤工学, ⑥農学, ⑦医学, ⑧複合領域の8つの部に細分化されている。なお、この細目表によれば体育・スポーツ学に関する研究は「複合領域部」の「体育学分科」に属することになるが、細目がなく具体性に欠けるためにこの適用を除外し、体育・スポーツ学に関する研究テーマの分析に当たっては日本体育学会の研究発表用分類コードに従ったことは前述した通りである。

4. 分析の結果と考察

(1) 体育・スポーツ学に関する研究

『学術研究紀要』の第1号から第10号までに掲載された、体育・スポーツ学関係の論文等129題を、日本体育学会の研究発表用分類コードに従って分類した結果が表2である。

体育・スポーツ学に関する研究はまず大きくは「体育原理」や「体育史」「保健」等、13の類（これを専門分野と考えてよい。）に分類されるが、本学の研究結果は11の類にわたり、かなり多岐に行われていることがわかる。この中で体育原理18題(14%), 体育社会学18題(14%), 体育心理学23題(18%), 運動生理学18題(14%), 体育社会学18題(14%), 体育心理学23題(18%), 運動生理学18題(14%), 体育経営管理20題(16%)の5つの類に多くの発表が行われており、5つの類の合計で76%を占める。残りの24%を体育史2題(1%), バイオメカニクス10題

(8%), 発育発達5題(4%), 測定評価2題(1%), 体育方法9題(7%), 保健4題(3%)で占めている。体育史や発育発達、測定評価、保健の類において発表の少ないことが指摘できる。

各類別に研究テーマをみると、体育原理では体育・スポーツの本質論やスポーツの思想に関するものが多い。体育社会学ではレジャー・レクリエーションに関するものが多い。体育心理学では、広い領域（目）にわたって発表が行われており、このような傾向は運動生理学やバイオメカニクス、体育経営管理の類でも同じことがいえる。発育発達では主に形態・構造に関するものである。測定評価では体力テストとメディカルチェックに関するものが1題ずつみられる。体育方法では体操、水泳、陸上競技、球技等の技術分析が中心である。保健ではスポーツ障害やリハビリテーション、環境保健に関する発表がみられるが、発表数がきわめて少ない。

13類の中で「体育科教育学」及び「スポーツ人類学」に関する研究は皆無となっている。これは、この分野を専門にする教官が今まで存在しなかったことによるものと考えられる。

研究の内容を学校や地域社会、職場等の領域別にみた場合に、体育経営管理や保健の類において学校体育や学校保健に関する研究がほとんど見られないという特徴がある。わずかに体育心理学の研究の中に「学習過程」に関するものが1題みられるが、これは体育や保健の授業を扱ったものではない。このような意味では学校体育・学校保健関係の研究は皆無であるといつてもよい。このような特徴は、本学がこれまで体育・スポーツの指導者養成を標榜しながら、学校体育指導者の養成よりも社会体育指導者養成の面に力点がおかれてきたことと無関係ではないように思われる。

巻末に示した「参考資料」は、日本体育学会の研究発表用の分類表の全容を示すとともに、本学の『学術研究紀要』に掲載された研究テーマ総数129題がどこに位置付けられているかを示したものである。この表からいえることは、

分類表の領域が非常に多岐にわたるということと、それに比較した場合の本学の研究領域・テーマがごく限られた一部にすぎないということである。研究テーマのない「綱」が多数見ら

れることからこの特徴を指摘することができる。

なお、表2の分類結果と、分析対象となった129題の論文等の関係を「参考資料2」として巻末に付した。

表2 体育・スポーツ学関係論文の分類

類	綱	目	小計	計
体育原理	体育哲学	理念論・価値論	1	
ク	スポーツ哲学	本質論・概念論	6	
ク	ク	属性論・構造論	3	18
ク	ク	理念論・価値論	1	
ク	ク	スポーツ思想研究	6	
ク	ク	スポーツ哲学各論	1	
体育史	近世	日本	2	2
体育社会学	体育・スポーツ・プレイと文化・社会	経済・労働・職場	3	
ク	ク	レジャー、レクリエーション	7	
ク	体育・スポーツ・プレイの構造	マナー・規範・価値	4	18
ク	体育・スポーツ・プレイの社会心理学的研究	モラール・集団意識・凝集性	2	
ク	ク	社会的性格・動機・意識・態度・イメージ・行動	1	
ク	関連調査資料		1	
体育心理学	生理心理	生理と心理の対応	2	
ク	認知と反応	知覚・認知	2	
ク	ク	状況認知と運動反応の関係	1	
ク	学習と指導	学習過程	2	
ク	バーナリティー	適応・ダイナミックス	2	
ク	発達心理	運動行動の発達	3	23
ク	ク	成人・老年期	3	
ク	測定・評価	適性・諸テスト	1	
ク	臨床・障害	セラピー	2	
ク	競技心理	競技力・適性	3	
ク	ク	適応	1	
ク	ク	コンディショニング	1	
運動生理学	神経-筋機能	調整力	1	
ク	ク	筋力・パワー・筋持久力	1	
ク	ク	筋収縮の生理学	2	
ク	呼吸-循環機能	心臓(心搏出量・心電図・心搏数等)	3	
ク	ク	エネルギー代謝	1	
ク	ク	トレーニング効果	2	18
ク	体液調整機能	血液	1	
ク	ク	尿生成	1	
ク	体力	運動選手(競技力)	4	
ク	スポーツ生理学	陸上競技	1	
ク	栄養・薬物	消化・吸収	1	
バイオメカニクス	運動機能	制御・調節	1	
ク	移動運動	走る	3	
ク	ク	跳ぶ	1	
ク	投打運動	投げる	1	10
ク	ク	打つ	2	
ク	その他の運動	その他	1	
ク	運動技術	技術の習熟	1	
体育経営管理	体育経営管理学の原理と研究方法	研究方法	2	
ク	体育経営体	指導者	2	

類	綱	目	小計	計
体育経営管理	運動者	運動者行動 運動生活	5 2	20
〃	〃			
〃	体育経営管理の領域	地域体育スポーツの経営・管理 職場体育スポーツの経営・管理	4 2	
〃	〃			
〃	運動安全・管理	運動事故の法的責任	3	
発育発達	思春期・成年期	運動能力	1	
〃	その他	形態・構造	4	5
測定評価	組テストの開発・検討	体力テスト	1	
〃	健康診断法	メディカルチェック	1	2
体育方法	運動方法論	体操・基本運動の技術分析 体操競技の技術分析 陸上競技の技術分析 水泳競技の技術分析 球技のゲーム分析	1 4 1 2 1	9
〃	〃			
〃	〃			
〃	〃			
〃	〃			
保健	健康管理	リハビリテーション	1	
〃	地域保健	環境保健	1	4
〃	安全教育・管理	スポーツ障害	2	
				129

(2) 社会文化学に関する研究

『学術研究紀要』の第1号から第10号までに掲載された論文等37題を、科学研究費補助金申請用の細目コードに従って分類した結果は、表3のとおりである。

これによると文学36題、農業1題となっている。文学は細目からみると哲学、倫理学、社会学、教育学、人類学、国文学、英語・英米文学、仏文学等広い領域にわたっているが、中でも英語・英米文学が多い。さらに具体的な内容についてみると、哲学・倫理学に関しては認識論、日本倫理思想史についてのものであり、国文学に関しては近世文学についてのものが多い。教育学に関しては主に教育行政についてのものである。英語・英米文学の研究テーマは異文化コミュニケーション、英語教育、英文学批評に関するものが中心となっている。『学術研究紀要』第10号に掲載された農業に関する唯一の研究テーマは農業経済についてのものである。

表3の分類結果と分析対象となった37題の論文等の関係を「参考資料3」として巻末に付した。

(3) 性格からみた研究テーマの分類

表4は、これまで『学術研究紀要』に掲載された研究テーマが「原著論文」であるか、あるいは「資料」または「総説・論説」であるかについて、すなわち内容の性格について分類した結果を示している。

体育・スポーツ学に関する研究テーマは129題中、116題(90%)が原著論文であり、12題(9%)が資料、残る1題が総論であった。

社会文化学に関する研究テーマは37題中、32題(86%)が原著論文であり、1題が資料、残る4題が総説または論説であった。

4. まとめ

今回の分類分析作業の結果として、次のような諸点を要約できる。

- ① 『学術研究紀要』第10号までに掲載された論文等の数は、体育スポーツ学関係のものが129題、社会文化学関係のものが37題、合計166題である。1号平均16~17題が掲載されてきたことになる。
- ② 研究テーマを性格別にみると、体育・スポーツ学に関係するものは90%が原著論文で

表3 社会文化学関係論文の分類

部 分科	細目	小計	計
文学 哲学	哲学	3	
〃 哲学	倫理学	3	
〃 心理学・社会学・教育学・文化人類学	社会学(含、社会福祉関係)	5	
〃 教育学	教育学	3	
〃 人文学	人文学	1	
〃 文学	国文学	3	
〃 英語・英米文学	英語・英米文学	11	
〃 仏語・仏文学	仏語・仏文学	3	
〃 文学一般(含文学論・比較文学)・西洋古典	文学一般(含文学論・比較文学)・西洋古典	4	
農業 農業経済学	1	1
			37

表4 論文等の性格別分類

号	体育・スポーツ学			社会文化学			合 計			
	原著	資料	総説論説	原著	資料	総説論説	原著	資料	総説論説	計
1	9		1				9		1	10
2	13			3			16			16
3	15	2		1			16	2		18
4	11	2		5		1	16	2	1	19
5	12	1		6		1	18	1	1	20
6	16			5		1	21		1	22
7	17			3			20			20
8	3	3		3			6	3		9
9	13	1		4	1	1	17	2	1	20
10	7	3		2			9	3		12
計	116	12	1	32	1	4	148	13	5	166
	129 (78%)			37 (22%)			166 (100%)			

あり、10%が資料及び総論であった。社会文化学に関するものは86%が原著論文で、残りの14%が資料または総説等であった。

③ 体育・スポーツ学に関する研究テーマは、日本体育学会の研究発表用分類表によれば、13類（専門分野）のうち11類をしめており、研究分野がきわめて多岐にわたっていることがうかがえる。しかし、体育科教育学およびスポーツ人文学に関する研究テーマは皆無で

ある。

- ④ 研究テーマを類からみると、体育原理、体育社会学、体育心理学、運動生理学、体育経営管理の5類での発表数が多い。逆に、体育史、発育発達、測定評価、保健の類での発表数が少ない。
- ⑤ 研究テーマを学校や地域社会等の領域別にみると、学校体育・スポーツに関するものや、学校保健等に関するものが皆無に近い状況で

ある。

- ⑥ 社会文化学に関する研究テーマは文学関係が36題、農業が1題である。文学は哲学、倫理学、社会学、教育学、人類学、国文学、英語・英米文学、仏文学等、広い範囲にわたっている。

5. おわりに

本学の研究推進のための共同研究テーマを設定することのはずを検討するために、本学がこれまで発行してきた『学術研究紀要』に掲載された論文等のテーマを分類し、その結果から考察しようとするのがこの作業のねらいである。しかし、一つの研究テーマを、分類上の特定コードに位置づけることはきわめて困難なことである。或る研究テーマは複数回の分類を試みれば「綱」や「目」はその都度変わるかもしれない、分類担当者の専門性(判断)によって「類」さえ変わるおそれがある。従って、表2や表3の結果をみて本学のこれまでの研究の動向と課題を明示することは誤解を生じる危険性もある。そこで、今回のこの分類作業によって得られた結果からは、或る一つの視点からの示唆が提供されたと解釈できれば幸いである。

本学の『学術研究紀要』に掲載される論文等には、投稿規程によってその内容を要約する「キーワード」が3~5語ずつ付されることになっており、巻末の【参考資料2】及び【参考資料3】に示した通りである。これら多数のキーワードを分類し分析することができれば、また別の考察と結論が得られ、あらたな視点から本学の研究の動向と課題が提供されるかもしれない。今後の作業に期待したい。

(文責 宮田和信)

【参考資料1】 領域別論文等の有無一覧

綱	目	数
1. 体育原理(類)		
体 育 哲 学	学的体系論	
	研究動向・研究方法論	
	本質論・概念論	
	理念論・価値論	1
	目的・目標論	
	体育述語論	
	体育思想研究	
	比較体育論	
	指導者・生徒・教材論	
	学校体育論・地域体育論	
	政策・制度論	
	体育状況分析	
	その他	
ス ポ ツ 哲 学	学的体系論	
	研究動向・研究方法論	
	本質論・概念論	6
	属性論・構造論	3
	理念論・価値論	1
	スポーツ述語論	
	スポーツ思想研究	6
	スポーツ哲学各論(倫理学・美学・人間学・現象学等)	1
	スポーツ学各論(記号学・人類学・行動学・法学・情報学)	
	スポーツ制度・政策論	
	スポーツ状況分析	
	その他	
特 論	身体論・心身関係論	
	行動論・行為論	
	身体文化・運動文化各論	
	遊戯論・余暇論・祭祀論	
	運動記号論・意味論	
	人間運動論	
	表現運動論・舞踊論	
	体力論・技術論	
	保健・健康論	
	その他	
体 育 原 理	哲学的原理	

科学的原理	
教育学的原理	
その他	

2. 体育史 (類)

通 史		2
先 史		
古 代		
中 世		
近 世		
近 代		
現 代		
そ の 他		
*綱と目を組み合わせる。	世界	
	ヨーロッパ	
	アメリカ	
	アジア	
	オセアニア	
	アフリカ	
	日本	2
	日本国内の地方	
	その他	

3. 社会体育学 (類)

体育社会学の基礎理論	総説, 一般, 原理 研究法	
体育・スポーツ・プレイと文化・社会	総説, 一般, 原理 文化（宗教・思想・芸術等）文化圈, 民族, 国家	
	文化変容, 社会変動	
	社会成層, 社会の移動, 人口	
	政治, 制度, 行政, 企画, 管理, 運営, 組織, 施設	
	教育, 学校, 指導, 教師	
	地域社会, 都市, 農村, 家族	
	経済, 労働, 職場	3
	マス・コミュニケーション, マス・メディア	
	レジャー, レクリエーション	7
体育・スポーツ・プレイの構造	総説, 一般, 原理 マナー, 規範, 値値	4
	集團	

大会, 選手	
体育・スポーツ・プレイの社会心理学的研究	総説, 一般, 原理 モラール, 集団意識, 凝集性
	社会的性格, パーソナリティ, 動機, 意識, 態度, イメージ行動
	社会的発達, 社会化
社会問題	
関連調査資料	1
その他の	

4. 体育心理学 (類)

原 理	原理 歴史 研究方法論 その他	
生 理 心 理	感覚系	
	神経系	
	運動系	
	覚醒	
	バイオフィードバック	
	生理と心理の対応	2
	その他	
認 知 と 反 応	知覚・認知 情報処理 イメージ 注意 状況認知と運動反応の関係	1
	フィードバック・K R	
	表現・創造	
	特殊環境下におけるパフォーマンス	
	その他	
学 習 と 指 導	学習理論	
	学習過程	2
	記憶・保持・忘却	
	転移	
	指導法・練習法	
	適性・処遇	
	動機づけ	
	フィードバック・K R	
	体育授業	
	診断	

	動機・感情・情緒	
	自我・自己概念	
	パーソナリティ特性・類型	
	パーソナリティ形成・変容	
	適応・ダイナミックス	2
	障害	
社会心理	対人認知	
	態度：興味	
	集団：対人関係・リーダーシップ	
	社会的行動	
	社会化	
	比較文化	
	その他	
発達心理	身体・運動発達	
	運動行動の発達	3
	精神的発達	
	新生児, 乳・幼児	
	児童期	
	青年期	
	成人・老年期	3
	発達のメカニズム	
	発達に影響する要因	
	その他	
測定：評価	測定・評価理論	
	測定法	
	適性・諸テスト	1
	評価	
	その他	
臨床：障害	問題行動	
	セラピー	2
	カウンセリング	
	障害者（児）	
	その他	
競技心理	ゲーム分析	
	作戦・戦術	
	コーチング	
	競技力・適性	3
	あがり	
	適応	1
	トップ・アスリーツ	

	コンディショニング	1
	その他	
5. 運動生理学（類）		
神経－筋機能	運動の制御機構、筋紡錘	
	感覺	
	反射	
	反応時間	
	調整力	1
	技術の分析	
	筋力・パワー・筋持久力	1
	筋収縮の生理学	
	筋組織およびエネルギー源	
	学習およびトレーニング効果	
呼吸－循環機能	心臓（心拍出量、心電図、心拍数等を含む）	3
	血管、リンパ管、血圧、脈波	
	末梢循環	
	肺換気	
	組織呼吸	
	エネルギー代謝	1
	トレーニング効果	2
体液調節機能	血液	1
	組織液	
	尿生成	1
	トレーニング効果	
内分泌機能	ホルモン	
	性周期	
	その他	
体力	形態、姿勢、組成	
	運動能力	
	運動選手（競技力）	4
	男女差	
	年齢差	
	寿命	
	運動处方、トレーニング	
	遺伝、トレーニング効果	
環境	気圧（高地）	
	温度、湿度	
	風圧	

	水中	
	その他	
疲 労	疲労現象	
	疲労測定	
コンディショニング	安静、休養	
	睡眠	
	ウォーミングアップ	
	クーリングダウン	
	その他	
体 温 調 節	発汗	
	皮膚温	
	深部温	
ス ポ ー ツ 生 理 学	陸上競技	1
	体操競技	
	水泳競技	
	球技	
	格技	
	その他	
ス ポ ー ツ 医 学	健康管理	
	内科的疾患	
	外科的疾患	
	その他の疾患	
栄 養、 薬 物	消化、吸収	1
	三大栄養素	
	ビタミン、ミネラル	
	アルコール、タバコ	
	薬、その他	
測定法、機器の開発	エルゴメトリー	
	その他	
そ の 他		

6. バイオメカニクス(類)

測 定・分 析 法	写真	
	力学量	
	生体情報	
	テレメトリー	
	コンピュータ処理	
運動機能	その他	
	筋出力	
	神経支配	

	エネルギー源	
	運動効率	
	制御・調節	1
	その他	
平 衡 運 動	姿勢	
	重心	
	その他	
移 動 運 動	這う	
	歩く	
	走る	3
	跳ぶ	1
	泳ぐ	
	滑る	
	その他	
投 打 運 動	投げる	1
	蹴る	
	打つ	2
	押す	
	持つ	
	こぐ	
	その他	
その他の運動	落ちる	
	潜る	
	回る	
	舞う	
	受けとめる	
	その他	1
環境・設備・用具	力学的特性	
	解剖学的特性	
	生理学的特性	
	その他	
運動技術	技術の習熟	1
	技術の指導	
	その他	

7. 体経営管理(類)

体育経営・管理学 の原理と研究方法	概念(体系論を含む)	
	歴史・思想	
	研究方法	2
体育経営体	体育経営体	

	経営者・管理者 指導者	2
体 育 事 業	運動クラブ	
	運動プログラム	
	運動施設	
	体育事業全般	
	体育広報	
運 動 者	運動者	
	運動者行動	5
	運動生活	2
体育経営・管理の 機能・過程	計画	
	組織	
	統制・評価	
	リーダーシップ	
	意思決定	
	財務・事務	
体育経営・管理の 領域(各論)	学校体育・スポーツの経営・管理	
	地域体育・スポーツの経営・管理	4
	職場体育・スポーツの経営・管理	2
	運動施設の経営・管理(私営を含む)	
体育・スポーツ 行政財政	政策	
	制度	
	行政	
	財政	
運動安全・管 理	運動事故(安全対策を含む)	
	運動事故の法的責任	3
	運動事故の補償	
そ の 他		

8. 発育発達(類)

新生児, 乳幼児		
幼児, 児童		
児童, 思春期		
思春期, 青年期		
青年期, 成人		
民族		
動物		
器官, 組織		
複合		
そ の 他		

*網と目を組み合 わせる。	形態・構造 機能(生理的・物理的)	4
	運動能力	1
	精神・心理	
	生理	
	成熟	
	生活(運動,遊び,食事等)	
	複合	
	その他	

9. 測定評価(類)

測定法の検討・開発	形態(体格・体型・姿勢等) 機能(体力・スキル・生理機能等) その他	
組テストの検討・開発	体力テスト 運動能力テスト スキルテスト その他	1
測定機器の検討・開発	フィールドテスト用機器 ラボテスト用機器 その他	
測定調査結果・資料	一般人 スポーツマン 外国人 その他	
統計処理の結果	検定 相関 回帰 因子分析 その他	
標準値の作成・検討	性・年齢別 職業別 地域別 その他	
評価法の検討・開発	体力評価 運動能力評価 スキル評価 体育評価 その他	
健 康 診 断 法	メディカルチェック	1

	問診法	
	その他	
指標の作成・検討	形態	
	機能	
	その他	
そ の 他	文献研究	
	測定評価原論・歴史	
	その他	

10. 体育方法（類）

体育方法総論	原理・歴史	
	体育方法研究法	
	運動発達論	
	運動特性論	
	指導（コーチング）方法論	
	指導者（コーチ）論	
	レクリエーション論	
	施設・用具論	
	体力・精神・技術論	
	その他	
体育方法論	幼年期	
	青少年期	
	中高年期	
	障害者	
	その他	
運動方法論	技術分析	8
	ゲーム分析	1
	体力・精神・技術トレーニング	
	ルール・審判	
	技術・戦術	
	安全・事故防止	
*綱と目を組み合わせる。	体操・基本運動	1
	体操競技	4
	陸上競技	1
	水泳競技	2
	格技	
	球技	1
	ダンス	
	野外運動	
	その他	

11. 保健（類）

健 康 教 育	歴史	
	方法・原理	
	教材研究	
	性教育	
	精神健康	
	健康指導	
健 康 管 理	健康診断	
	健康相談	
	疾病対策	
	栄養・食品	
	生活設計	
	回復期管理	
	リハビリテーション	1
学 校 保 健	保健計画・運営	
	学校行事	
	義務	
	給食	
地 域 保 健	環境保健	1
	都市保健	
	農村保健	
	公害	
	社会保障	
	社会福祉	
産 業 保 健	職場保健	
	労働福祉	
	婦人労働	
保 健 運 動	運動生理	
	幼児運動	
	成人運動	
	虚弱者運動	
	矯正運動	
	レクリエーション	
安 全 教 育 ・ 管 理	歴史	
	安全指導	
	学校安全	
	職場安全	
	スポーツ傷害	2
	交通安全	
	色彩管理	

	急救看護	
そ の 他	文献研究	

方法論（含授業研究）	
評価論	
制度論	
教師論	
その他	

12. 体育科教育学（類）

総 論		
幼 少 年 期		
青 年 期		
女 子 体 育		
障 害 者 体 育		
そ の 他		
*綱と目を組み合 わせる。	体育科教育原論	
	教育課程論	
	学習者論	
	教材論	

13. スポーツ人類学（類）

ア ジ ア 研 究	
ア フ リ カ 研 究	
ア メ リ カ 研 究	
オ セ ア ニ ア 研 究	
ヨ ロ ッ パ 研 究	
日 本 研 究	
総 論 的 研 究	

【参考資料2】体育・スポーツ学に関する論文と分類上の位置付けの関係

*論文の末尾（）内の数字は掲載されている『研究紀要』の号数を示す。

【KW】はキーワード。

1.	類	体育原理	綱	体育哲学	目	理念論・価値論
----	---	------	---	------	---	---------

- ① Cultural Values and Involvement in Physical Activity: A Cross Cultural Analysis. (2)

【KW】Physical activity, Socialization, Cultural values, Cross-cultural analysis.

2.	類	体育原理	綱	スポーツ哲学	目	本質論・概念論
----	---	------	---	--------	---	---------

- ①諸流派命名の考察による現代剣道の理念 (4)

【KW】Philosophy of Kendo, Naming of School, Kageryu.

- ②剣道の本質について 一般若心經と五輪書の比較よりー (6)

【KW】Hannya shingyo, Gorinnoshio, Essence.

- ③武道の文化性ー東郷重位(示現流)の伝書(3) (7)

【KW】伝書, 意地, 味, 虚空, 三輪苦

- ④日本武道の特質に関する考察ー剣道におけるすり足を通してー (7)

【KW】Shinto, Nokobunka, Steadfast Faith, Suriashi.

- ⑤武道の文化性ー示現流兵法の段位と称号ー (8)

【KW】Sho-dan (First grade), Ni-dan (Second grade), San-dan (Third grade), Yo-dan (Forth grade).

- ⑥日本武道の特質に関する考察ー文化としての成立を通してー (9)

【KW】神道, 農耕文化, 型

3.	類	体育原理	綱	スポーツ哲学	目	属性論・構造論
----	---	------	---	--------	---	---------

①剣道における廻国修行の原初形態について（8）

【KW】廻国修行, 卜伝, 信綱, 武蔵, 伝播

②剣道における気について（9）

【KW】心氣力, 事理一般, 丹田呼吸, 姿勢

③示現流伝書（9）

【KW】（記載なし）

4.	類 体育原理	綱 スポーツ哲学	目 理念論・価値論
----	-----------	-------------	--------------

①ラグビーフットボールの特質に関する研究－剣道との比較について－（10）

【KW】Rugby, Kendo, Budo, Sport.

5.	類 体育原理	綱 スポーツ哲学	目 スポーツ思想研究
----	-----------	-------------	---------------

①武道の文化性(3) 武道と宗教－道場（3）

【KW】密教道場, 印可, 溝項, 金剛座, 鳴弦

②武道の文化性(4) 武道と宗教(4)（4）

【KW】莊嚴, 三昧耶戒, 新影流, 免許, 煩惱

③武道の文化性－武道と真言密教の免許－（5）

【KW】印信, 完全相伝形式, 範士, 起請文, 精鍊証

④剣道に内在する武道・スポーツ性について－しない競技規程と剣道試合・審判規則の比較から－（5）

【KW】Spirit of Budoh, Shinai Contest, Rules of Kendoh, Philosophy of Kendoh.

⑤剣道の稽古修行について（7）

【KW】稽古, 修行, 事理一致, 無心

⑥現代剣道にみる武道とスポーツ－試合審判規則の変遷から－（7）

【KW】Modern KENDO, BUDO, Sport.

6.	類 体育原理	綱 スポーツ哲学	目 スポーツ哲学各論
----	-----------	-------------	---------------

①武道の文化性(2) －武道と美術－（2）

【KW】Budo culture, Allegory beauty of curved line, Reprove vice and promote virtue, Kogusoku (armour).

7.	類 体育史	綱 近世	目 日本
----	----------	---------	---------

①武道の文化性－東郷重位（示現流）(1)（6）

【KW】東権右衛門正直, 藤井六弥太統長, 待捨無二剣, 東郷重位

②嘉永四年辛亥 齋彬公流儀御覽之一冊（10）

【KW】（記載なし）

8.	類 体育社会学	綱 体育・スポーツ, プレイと文化・社会	目 経済・労働・職場
----	------------	-------------------------	---------------

①社会体育指導者の現状とマーケットに関する研究Ⅰ－雇用システムについて－（3）

【KW】Sport leader, Instructor, Recruitment process, Market.

②社会体育指導者の現状とマーケットに関する研究Ⅱ－資質と専門的知識について－（3）

【KW】 Sport leader, Instructor, Professional knowledge, Personality, Market.

③商業スポーツクラブ指導者の性差を規定する社会学的要因 (4)

【KW】 Sport instructor, Professional, Sex difference, Behavior factor.

9.	類 体育社会学	綱 体育・スポーツ, プレイと文化・社会	目 レジャー・レクリエーション
----	------------	-------------------------	--------------------

①海洋性スポーツレクリエーションの特性と将来展望 (1)

【KW】 Marine sports, Marine recreation, Human education.

②The Influence of Occupational Communities upon Leisure Satisfaction. (2)

【KW】 Occupational community, Leisure satisfaction, Log-linear analysis.

③住民側から見た余暇とリゾートイメージ特に、鹿児島県大隅半島について (5)

【KW】 Resort, Resort Development, Leisure Activity, Image.

④成人男性の Aging とバケーション・ライフスタイル (6)

【KW】 Vacation Lifestyle, Aging, Male Adults.

⑤鹿屋市民の Aging と生涯学習・レジャーのニーズに関する研究 (6)

【KW】 Aging, Desire, Lifelong Learning, Leisure, Kanoya city.

⑥成人男性の年齢とレジャー・ライフスタイル (7)

【KW】 Leisure Lifestyle, Age, Male Adults.

⑦スクーバダイビング指導者の現状とマーケット研究 (II) 一ダイビングのライフスタイルについてー (9)

【KW】 Scuba Diving, Instructor, Lifestyle, Factor Structure.

10.	類 体育社会学	綱 体育・スポーツ, プレイの構造	目 マナー・規範・価値
-----	------------	----------------------	----------------

①剣道の有効打突についてルールの変遷と現状からー (2)

【KW】 Yuko Datotsu, Philosophy of Kendo, Inclination toward sports.

②戦後剣道の動向ルールの変遷と現状から (3)

【KW】 Transition of rules, Postwar Kendo, Yuko Datotsu.

③体育専攻学生のスポーツ価値意識に関する研究 (II) ー競技動機との関連からー (6)

【KW】 Sport Attitude, Student of Physical Education Course, TSMI.

④体育専攻学生におけるスポーツ価値意識の変容に関する研究 (7)

【KW】 Sport Attitude, Student of Physical Education Course, Change.

11.	類 体育社会学	綱 体育・スポーツ, プレイの社会心理学的研究	目 モラール・集団意識・凝集性
-----	------------	----------------------------	--------------------

①フィジカル・レクリエーション行事の参加を規定するコミュニティ・モラール要因に関する研究ー都市・農村コミュニティの比較についてー (1)

【KW】 Physical recreation, Community morale, Model community.

②高齢者のゲートボールクラブのコミュニティ・モラールへの影響に関する研究 (2)

【KW】 Gate-ball club, Elderly sport, Community morale, Social function.

12.	類 体育社会学	綱 体育・スポーツ, プレイの社会心理学的研究	目 社会的性格・動機・意識・態度・イメージ・行動
-----	------------	----------------------------	-----------------------------

①高校スポーツ選手の進路を決定する影響要因に関する研究ーテニス選手とバレー選手を比較してー (10)

【KW】 future planning factors, high school varsity tennis player, high school varsity volleyball player.

13.	類 体育社会学	綱 関連調査資料	目 — —
-----	------------	-------------	----------

①スクーバダイビング指導者の現状とマーケット研究(1)－指導資格取得の効果 (9)

【KW】 Scuba diving, Instructor's License, License Significance.

14.	類 体育心理学	綱 生理心理	目 生理と心理の対応
-----	------------	-----------	---------------

① Bronchial Asthma in View of Operant Conditioning-Discussion on a Case of Natural Healing. (3)

【KW】 Asthma, Conditioning, Exercise.

②喘息児における運動療法と心身医学的アプローチの併用についての一考察 (3)

【KW】 Children's asthma, Kinetic therapy, Psychosomatic approach.

15.	類 体育心理学	綱 認知と反応	目 知覚・認知
-----	------------	------------	------------

①知覚と運動行為(1)－資格情報と姿勢維持との関連について－ (6)

【KW】 Perception, Motor Action, Affordance, Control of Stance.

②知覚と運動行為(2)－メンタルプラクティスに関して－ (7)

【KW】 Perception, mental practice, schema.

16.	類 体育心理学	綱 認知と反応	目 状況認知と運動反応の関係
-----	------------	------------	-------------------

①剣道における目付について－諸流派による目付の比較より－ (9)

【KW】 流派, 目付, 観, 見

17.	類 体育心理学	綱 学習と指導	目 学習過程
-----	------------	------------	-----------

①小型ヨットのセーリングにおける初心者の不安要因 (6)

【KW】 Dinghy, Sailing, Anxiety, Beginners.

②ヨットセーリングにおける初心者の不安要因と技術の理解との関係 (7)

【KW】 dinghy, sailing, anxiety, comprehension of techniques, beginners.

18.	類 体育心理学	綱 パーソナリティー	目 適応・ダイナミックス
-----	------------	---------------	-----------------

① Weight Reduction of Obese Psychiatric Patients by Behavior Therapy. (3)

【KW】 Obesity, Behavior therapy, Weight reduction, Exercise.

②日本の高年者における適応反応としての主観的健康状態の意識 (9)

【KW】 Elderly Japanese, Self perceived health status, Physical and Psychosocial correlates, Geographical comparison.

19.	類 体育心理学	綱 発達心理	目 運動行動の発達
-----	------------	-----------	--------------

① Practice Variability の構造に関する研究 (3)

【KW】 Practice variability, Schema, Motor Learning.

② Influence of Practice Schedule on Practice Variability in Kinematometer Task. (5)

【KW】 Practice Variability, Schema, Contextual Interference.

③幼児の運動発達に関する文献的研究－予測、見越しに関して－（8）

【KW】 motor development, prediction, anticipation, Literature research.

20.	類	体育心理学	綱	発達心理	目	成人・成年期
-----	---	-------	---	------	---	--------

①在宅高齢者の健康・体力意識とその関連変数（1）

【KW】 Elderly, Fitness, Health, Sport, Emotional adjustment.

②一般在宅高齢者の日々の身体活動と情緒の関連（4）

【KW】 Eldery, Daily physical activities, Emotional status.

③地域住民の健康行動に関する研究・第一報－中高年成人の健康意識と保健行動－（7）

【KW】 Health-rated health, Living habits, Middle and Old Adults.

21.	類	体育心理学	綱	測定・評価	目	適性・諸テスト
-----	---	-------	---	-------	---	---------

①予備時間を関数とする全身動作時間の分析（5）

【KW】 Student-athletes, Preparation intervals, Jumping movement times.

22.	類	体育心理学	綱	臨床・障害	目	セラピー
-----	---	-------	---	-------	---	------

①Treatment of Encopresis by Behavior Therapy. (5)

【KW】 Encopresis, Children, Behavior therapy, Operant conditioning.

②昼間遺尿症に対する行動論的処置（7）

【KW】 Diurnal enuresis, Behavioral treatment, Token economy, Overcorrection.

23.	類	体育心理学	綱	競技心理	目	競技力・適性
-----	---	-------	---	------	---	--------

①競技成績が TSMI に与える影響について－高校陸上短距離1600Mリレー選手を対象に－（4）

【KW】 TSMI, Motivation, Track and Field.

②学生スポーツ選手の心理的競技能力に関する研究－バレーボール競技とソフトテニス競技を比較して－（9）

【KW】 PSYCHOLOGICAL-COMPETITIVE ABILITY, COLLEGE ATHLETES, VOLLEYBALL, SOFT-TENNIS.

③体操競技選手の競技意欲と競技成績に関する研究（9）

【KW】 College gymnastic athletes, Athletic motivation, Ahtletic performance.

24.	類	体育心理学	綱	競技心理	目	適応
-----	---	-------	---	------	---	----

①Applicability of the Leadership Scale for Sports to the Japanese context. (1)

【KW】 Leadership, Sport, Cross-national study.

25.	類	体育心理学	綱	競技心理	目	コンディショニング
-----	---	-------	---	------	---	-----------

①大学競技選手のメンタル・マネージメントに関する研究－競技形態・種目別のコンディショニング法の実態（3）

【KW】 Best conditioning, Pre-game consciousness, Student-athletes.

26.	類 運動生理学	綱 神経－筋機能	目 調整力
-----	---------	----------	-------

① Dual-task における平行処理と認知的方略に関する一考察（1）

【KW】 Dual-task, Cognitive processes, Attention theories, Emotion strategies.

27.	類 運動生理学	綱 神経－筋機能	目 筋力・パワー・筋持久力
-----	---------	----------	---------------

①絶対筋力の比較による筋運動のトレーニング効果の検討（8）

【KW】 Training effect of muscular exercise, Unit cross-sectional area of muscle, Ultrasonic method, Absolute muscle strength.

28.	類 運動生理学	綱 神経－筋機能	目 筋収縮の生理学
-----	---------	----------	-----------

① Changes in Force Threshold of Single Human Motor Units during Sustained Maximal Voluntary Contraction. (3)

【KW】 Motor unit, Recruitment, Force threshold, Maximal Voluntary contraction.

②異なる骨格筋における同一タイプの単一筋繊維代謝特性と構造特性と相互関係（5）

【KW】 Single muscle fibre, fibre type, metabolic profile, mitochondria.

29.	類 運動生理学	綱 呼吸－循環機能	目 心臓（心搏出量・心電図・心搏数等）
-----	---------	-----------	---------------------

① Changes in Blood Flow of Common Carotid Artery due to Physical Exercise by Means of Ultrasonic Measurement. (2)

【KW】 Common carotid artery, Blood flow, Ultrasonic measurement, Exercise.

②トレーニングの長距離ランナーおよび短距離ランナーの左心機能および左心形態に及ぼす影響：心エコー図を用いて（9）

【KW】 Echocardiography, Endurance and sprint training, Left ventricular mass.

③新人運動選手の左室心筋重量と有酸素性作業能力の関係（10）

【KW】 Echocardiographic, Left ventricular mass, Athletes, Aerobic capacities.

30.	類 運動生理学	綱 呼吸－循環機能	目 エネルギー代謝
-----	---------	-----------	-----------

①運動時の消費エネルギーのカロリー・カウンターによる定量化（10）

【KW】 Quantifying the energy cost, Locomotive exercise, Oxygen consumption, The Calorie Counter, Physical fitness.

31.	類 運動生理学	綱 呼吸－循環機能	目 トレーニング効果
-----	---------	-----------	------------

①水泳トレーニングが中高年女子の身体組成、有酸素性作業能、血清脂質に及ぼす影響について（2）

【KW】 Training, VO₂ max, Serum lipids, Middle-aged women.

②鹿屋体育大学・サッカー及びラグビー部員の最大酸素摂取量（9）

【KW】 Maximum oxygen uptake, soccer, rugby.

32.	類 運動生理学	綱 体液調整機能	目 血液
-----	---------	----------	------

①トライアスロンの体力医学的研究—皆生トライアスロン参加選手の血清 LDL, VLDL および chylomicron の変化について (2)

【KW】 Triathlon, Serum lipoproteins.

33.	類 運動生理学	綱 体液調整機能	目 尿生成
-----	---------	----------	-------

①イオン交換クロマトグラフィーによる尿中の5 Hydroxy-3-indole acetic acid, 5 Hydroxytryptophan 及び 5 Hydroxytryptamine の分離定量 (3)

【KW】 Urine, 5-HIAA, 5-HTP, Serotonin.

34.	類 運動生理学	綱 体力	目 運動選手 (競技力)
-----	---------	------	--------------

①鹿屋体育大学生の体格と体力 (5)

【KW】 (記載なし)

②鹿屋体育大学水泳部における推薦入学生と一般入学生の競技成績、身体組成、及体力の比較 (9)

【KW】 swimming, work performance, body composition, physical fitness.

③クラスター分析によるソウルオリンピック候補柔道選手の運動生理学的特性について (9)

【KW】 elite judo athletes, physical characteristics, cluster analysis.

④血中物質の動向からみた一流長距離選手の身体特性について (10)

【KW】 hematology, exercise prescription, blood cell, enzyme activity, protein.

35.	類 運動生理学	綱 スポーツ生理学	目 陸上競技
-----	---------	-----------	--------

①激運動と免疫能—30km走における生体負担と免疫機能の変化— (4)

【KW】 30km running, Immunity, T-cell subsets.

36.	類 運動生理学	綱 栄養・薬物	目 消化・吸収
-----	---------	---------	---------

① Changes in Intragastric PH and Temperature due to Physical Exercise in Man. (1)

【KW】 Digestive work, Intragastric and pH and temperature, Mild and heavy exercise.

37.	類 バイオメカニクス	綱 運動機能	目 制御・調整
-----	------------	--------	---------

① The Vertical Reaction Force during the Sudden Releasing Movement (Archery Shooting). (3)

【KW】 Vertical reaction force, High speed camera analysis, Shooting movement.

38.	類 バイオメカニクス	綱 移動運動	目 走る
-----	------------	--------	------

①各種運動フォームの分析について その1—一流スプリンターの疾走フォームのクラスター分析 (4)

【KW】 First-class sprinters, Cluster analysis, Running form.

②女子選手のスプリントフォームに関する研究—疾走能力が回復期の下肢の動きに及ぼす影響— (6)

【KW】 Female sprinter, Lower limb motion, Recovery phase, Functions of the muscles.

③スプリントフォームに関する研究—疾走能力が異なる大学男子及び女子選手における下肢の動きの経時的パターンについて— (7)

【KW】 Sprinting form, Temporal motion pattern, Conventional point, Motion observation.

39.	類	バイオメカニクス	綱	移動運動	目	跳ぶ
-----	---	----------	---	------	---	----

①幼児および児童にみられる走幅跳の動作の改善（2）

【KW】 Running long jump, Children, Training, Cinematography.

40.	類	バイオメカニクス	綱	投打運動	目	投げる
-----	---	----------	---	------	---	-----

①両手砲丸投げ運動の特性（6）

【KW】 Both Hand Throwing, Mecanical Power, Muscle Work, Foward Throwing, Backward Throwing.

41.	類	バイオメカニクス	綱	投打運動	目	打つ
-----	---	----------	---	------	---	----

①スイング動作の軌跡のパターンについて（8）

【KW】 Golf swing, Swing orbit, pattern.

②体力とスイングの軌跡について（10）

【KW】 Golf, Swing orbit, Physical fitness.

42.	類	バイオメカニクス	綱	その他の運動	目	その他
-----	---	----------	---	--------	---	-----

①動作の異なるクリーン運動の分析（7）

【KW】 Clean Exercise, Muscle Work, Lower Extremity, Joint.

43.	類	バイオメカニクス	綱	運動技術	目	技術の習熟
-----	---	----------	---	------	---	-------

①背負投の技術的変遷に関する考察（5）

【KW】 背負投の原則, 一本背負投, 双手背負投, 現代柔道における背負投, スポーツ化した柔道

44.	類	体育経営管理	綱	体育経営管理学の原理と研究法	目	研究方法
-----	---	--------	---	----------------	---	------

①鹿屋体育大学におけるスポーツ科学文献情報システムの開発に関する基礎的研究（1）

【KW】 Imformation retrieval system, Sport sciences, Date base.

②A Methodological Study on Leisure Servise Marketing : Use of Cluster Analysis for Market Segmentation. (2)

【KW】 Market segmentation, Marketing, Cluster analysis, Recreation market, Methodology.

45.	類	体育経営管理	綱	体育経営体	目	指導者
-----	---	--------	---	-------	---	-----

①社会体育指導者の現状とマーケットに関する研究Ⅲ－社会体育指導者の養成について（3）

【KW】 Sport leader, Instructor, Leadership training, Market, Questionnaire survey.

②高等学校の課外活動顧問教師のスポーツ観（4）

【KW】 High school teacher, Attitude, Extracurricular, Educational functions of sports.

46.	類	体育経営管理	綱	運動者	目	運動者行動
-----	---	--------	---	-----	---	-------

①民間スポーツクラブ会員のライフスタイルの構造－性差と結婚の有無による差異について（4）

【KW】 Lifestyle, AIOS, Factor analysis, Fitness club, Gender, Marital Status.

②海洋スポーツの需要特性に関する研究（5）

【KW】 Water sport, Demand, Demographic factor, Gender difference, Age cohort.

③高校教師のスポーツ消費行動－新聞を媒介として－（5）

【KW】 Antive indirect consumer, Sport consumption, High school teacher.

④スポーツイベントのマネジメントに関する研究(1)－イベント参加者の視点から（6）

【KW】 Sport event, Management, Marathon finishers, Satisfaction.

⑤高齢者におけるスポーツ活動への再社会化に関する研究（7）

【KW】 Aging, Resocialization theory, Continuity theory.

47.	類 体育経営管理	綱 運動者	目 運動生活
-----	-------------	----------	-----------

①スポーツイベントのマネジメントに関する研究(2)－ボランティアの継続意欲の視点から－（6）

【KW】 Sport event, Management, Volunteer, Adherence.

②自己管理下におけるウェイトコントロールプログラムの開発に関する実践的研究（9）

【KW】 Self-management, Weight control, Program development.

48.	類 体育経営管理	綱 体育経営管理の領域	目 地域体育スポーツの経営・管理
-----	-------------	----------------	---------------------

①スポーツイベントのマネジメントに関する研究(3)－地域活性化の視点から－（6）

【KW】 Sport event, Community development, Local business, Business management, management.

②スポーツ・ツーリズムに関する研究－ホノルルマラソンの縦断的研究－（7）

【KW】 Sport tourism, Sport event, Japanese participants, Honolulu Marathon.

③生涯スポーツイベントのマネージメントに関する研究(1)－県レベルイベントの運営評価－（10）

【KW】 Sport for all, State-based sport events, Event evaluation.

④生涯スポーツイベントのマネージメントに関する研究(2)－イベント運営評価と継続意欲の関連について－（10）

【KW】 State-based Sport Event, Sport-for-all, Event Evaluation, Future Participation.

49.	類 体育経営管理	綱 体育経営管理の領域	目 職場体育スポーツの経営・管理
-----	-------------	----------------	---------------------

①ライフサイクルからみた企業フィットネス・プログラムへの参加（4）

【KW】 Corporate fitness, Life cycle, Socialization, Sport involvement, Employees.

②商業スポーツクラブ従業員の健康に関する研究（7）

【KW】 Health Management, Private Fitness club employees, Job Turnover, The Health-Influencing Factor.

50.	類 体育経営管理	綱 運動安全・管理	目 運動事故の法的責任
-----	-------------	--------------	----------------

①社会教育判例研究 1－公民館窓ガラス小学生激突事件－（6）

【KW】 tort liability, out-of-school education, children's safety.

②社会教育判例研究 2－放課後の校庭でのバット打撲による受傷事件－学校開放とスポーツ事故（7）

【KW】 tort liability, school extension activities, playground open to the public, children's safety.

③社会教育判例研究 3－宮崎県青井岳キャンプ場中学生溺死事件－キャンプとスポーツ事故（10）

【KW】 safety, voluntary manslaughter, professional negligence, camp director's competence.

51.	類 発育発達	綱 思春期・成年期	目 運動能力
-----	-----------	--------------	-----------

①オリンピック女子競泳選手の年齢に関する研究（4）

【KW】 Age, Female Swimmers, Olimpic Games.

52.	類 発育発達	綱 その他	目 形態・構造
-----	-----------	----------	------------

①The Effect of 1 α (OH)D₃ on the Functioning Osteoclasts of Untreated or TPTX Rats Using TPP-ase Activity as the Tracer. (2)

【KW】 Osteoclast, TPPase, 1 α (OH)D₃, Thyroparathyroidectomy.

②挫骨神経切断によってラット脛骨に生じた細胞学・組織学的変化（3）

【KW】 廃用萎縮, 脛骨, 神経切断, TPP-ase, Disuse atrophy, Tibia, Nerve-resection.

③Historogical and Cytochemical Alterations in Rat Tibical Metaphyses Caused by the Sciatic Neurectomy. (6)

【KW】 immobilization, sciatic neurectomy, TPPase, boneless.

④低カルシウム食による骨の発達障害に関する組織学的研究（8）

【KW】 osteopenia, low calcium feed.

53.	類 測定評価	綱 組テストの開発・検討	目 体力テスト
-----	-----------	-----------------	------------

①エネルギー産出機構に基づく体力測定－有酸素性作業能力、脚筋力テストの検討（1）

【KW】 Human energy production, Physical fitness test, VO₂ max, Anaerobic power, leg strength.

54.	類 測定評価	綱 健康診断法	目 メディカルチェック
-----	-----------	------------	----------------

①Distribution of the Values of Clinical Examination in Male Adults. (4)

【KW】 Clinical examination, Distribution type, Normal probability paper, Normal distribution.

55.	類 体育方法	綱 運動方法論	目 体操・基本運動の技術分析
-----	-----------	------------	-------------------

①なわとび運動に関する基礎研究（2）

【KW】 Rope-skipping, Bent, Revolution.

56.	類 体育方法	綱 運動方法論	目 体操競技の技術分析
-----	-----------	------------	----------------

①体操競技の着地に関する基礎的研究（1）

【KW】 Landing, Gymnastics, Jump off.

②後転倒立における中手の技術に関する研究（3）

【KW】 Gymnastics, Roll backward to handstand, Touch methods.

③体操競技における着地の練習方法に関する一考察（トランポリンの有用性）（4）

【KW】 Gymnastics, Landing, Trampoline.

④床運動の後方3回宙返りに関する研究（5）

【KW】 Gymnastics, Floor Exercise, Triple Somersault Backward.

57.	類	体育方法	綱	運動方法論	目	陸上競技の技術分析
-----	---	------	---	-------	---	-----------

- ① A kinematical Study on the Effective Landing Motion for Distance in the Long Jump and the Triple Jump. (1)
【KW】 Triple jump, Landing motion, Cinematography, Multiple regression analysis.

58.	類	体育方法	綱	運動方法論	目	水泳競技の技術分析
-----	---	------	---	-------	---	-----------

- ①バタフライのドルフィンキックにおける下肢3関節の屈伸の時差 (3)

【KW】 Dolphin kick, Cinematography, 3 joint angles in lower limb.

- ②水中における身体抵抗とキック力の効果 (5)

【KW】 Swimmer's kick, Water resistance, Stroke mechanics, Prone Position.

59.	類	体育方法	綱	運動方法論	目	球技のゲーム分析
-----	---	------	---	-------	---	----------

- ①ラグビーのゲーム分析方法に関する一考察 (2)

【KW】 Game snalysis, Rugby, Strategy.

60.	類	保健	綱	健康管理	目	リハビリテーション
-----	---	----	---	------	---	-----------

- ①鹿屋体育大学における腰痛者水泳教室の成績－水中背筋動作筋電図観察を含めて (7)

【KW】 Lumbago, Swimming, Electromyogram.

61.	類	保健	綱	地域保健	目	環境保健
-----	---	----	---	------	---	------

- ①桜島の降灰が健康に及ぼす影響の検討－疾患の季節分布の比較から－ (3)

【KW】 Health effects, Volcanic ash, Mt. Sakurajima, Seasonal distribution.

62.	類	保健	綱	安全教育・管理	目	スポーツ障害
-----	---	----	---	---------	---	--------

- ①鹿屋体育大学におけるスポーツ障害の実態 (6)

【KW】 Sport-injury, Freshmen, Health Care System.

- ②中・高・大学生柔道選手の外傷・障害に対するアンケート調査 (6)

【KW】 Judo, Injury, Questionnaire servey.

(以上 129題)

【参考資料3】社会文化学に関する論文と分類上の位置付けの関係

*論文の末尾 () 内の数字は掲載されている『研究紀要』の号数を示す。

【KW】 はキーワード。

1.	部	文学	分科	哲学	細目	哲学
----	---	----	----	----	----	----

- ①環境の中を移動する人間と視覚情報－運動における直観モデルについて－ (5)

【KW】 Locomotion, Optic flow field, Intuition model.

- ② Perception of Objects in Descartes. (5)

【KW】 Descartes, Theory of Perception, Direct realism.

- ③ 感覚と知覚との区別についてトマス・リードの直接知覚説— (6)

【KW】 Reid, sensation, perception.

2.	部 文学	学科 哲学	細目 倫理学	
----	---------	----------	-----------	--

- ① 『太平記』に見える、中世武家の倫理—鎌倉御家人と南北朝動乱期のバサラ武士の倫理観の違い— (7)

【KW】 ethics, the Kamakura-bushi, the Basara bushi.

- ② 『今昔物語集』、『宇治拾遺物語』に見える「兵の道」(1)—坂東軍事遺族（源充・平良文・平将門・平維茂）の場合 (9)

【KW】 Japanese warriors' ethics, Japanese chivalry, the Konjaku Tales, the Ujishui Tales.

- ③ 『今昔物語集』に見える「^{ツワモノ}兵ノ心」(2)—源氏の棟梁源頼義の場合— (10)

【KW】 Yoriyoshi Minamoto, Medieval Japanese Warrior's Ethics, The Konjaku Tales.

3.	部 文学	学科 心理学・社会学・教育学, 文化人類学	細目 社会学	
----	---------	--------------------------	-----------	--

- ① 大東亜戦争末期における留学生行政—岐阜農林専門学校における南方特別留学生の受入れについて (2)

【KW】 Foreign students.

- ② 南方特別留学生招へい事業に関する研究(1)南方特別留学生招へい事業発足時における問題点 (3)

【KW】 Foreign students.

- ③ 南方特別留学生招へい事業に関する研究(2)昭和18年招へい南方特別留学生フィリピンにおける募集と準備教育について～吹田大輔氏からの「聞き書き」～ (4)

【KW】 Foreign students.

- ④ 南方特別留学生招へい事業に関する研究(3)南方特別留学生の来日と国際学友会における準備教育 (5)

【KW】 Foreign students.

- ⑤ 南方特別留学生招へい事業に関する研究(4)宮崎農林専門学校における南方特別留学生の受入れについて (6)

【KW】 Foreign students.

4.	部 文学	学科 心理学・社会学・教育学, 文化人類学	細目 教育学	
----	---------	--------------------------	-----------	--

- ① 真実の戦うキリスト教徒としての純粋詩人ジョン・キーツ (III) (5)

【KW】 Romanticism, Love, Beauty, Paganism, Catholicism, Eroticism, Christianity.

- ② 現代日本の社会と教育—人間形成の荒廃と病理— (9)

【KW】 現代日本社会, 教育荒廃, 社会病理

- ③ 近代日本の教育とキリスト教 その1 序説 (10)

【KW】 近代日本の教育, キリスト教, 教育文化交流, 西洋の衝撃

5.	部 文学	学科 心理学・社会学・教育学, 文化人類学	細目 人類学	
----	---------	--------------------------	-----------	--

- ① Multivariate Distances of Physique and Physical Performances among Okinawa, Kumamoto (Japan), Ghana, and Kenya (Africa). (2)

【KW】 Multivariate analysis, Generalized distance, Penrose's 'shape' distance, Test of Multivariate normal distribution, Physique, Fitness, Okinawa, Kumamoto, Ghana, Kenya.

6.	部	文学	分科	文学	細目	国文学
----	---	----	----	----	----	-----

①「防人の歌」論一万葉集卷20巻を中心として防人の歌が現代に語るものー (2)

【KW】(記載なし)

②鷗外に於ける文明開化ー特に「舞姫」・「妄想」を中心にしてー (4)

【KW】Dancer, Love, Modernigation, Novels.

③流歌の隆盛と和歌の影響 (5)

【KW】Waka, Ryouka.

7.	部	文学	分科	文学	細目	英語・英米文学
----	---	----	----	----	----	---------

①真実の戦うキリスト教徒としての純粋詩人ジョン・キーツ (III) (4)

【KW】Sonnet, Romanticism, Love, Beauty, Eros, Christianity, Paganism, Puritanism.

② A Text of Chaucer's *Parlement of Foules*. (4)

【KW】Authenticity, Edition, Genealogy, Manuscript and Test.

③ From a Different Perspective : The Narrator's Changing Viewpoint in Anthony Powell's *A Dance to the Music of Time*. (4)

【KW】(記載なし)

④ Second Language Acquisition Approaches with Respect to Cognitive Learning Styles. (4)

【KW】Cognitive learning styles, Second language acquisition.

⑤ Charles Ryder's "Sacred Memories" Viewed Profanely : *Another Look at Brideshead Revisited*. (5)

【KW】(記載なし)

⑥ 真実の戦うキリスト教徒としての純粋詩人ジョン・キーツ (V) (6)

【KW】Romanticism, Paganism, Catholicism, Eroticism, Christianity.

⑦ The Persona in Marvell's "On a Drop of Dew" (6)

【KW】(記載なし)

⑧ 英語学習に関する二つの調査 (8)

【KW】Survey, common Factor, Course of Study, Communicative Competance.

⑨ 異文化コミュニケーションを目指した英語教育—オリジナルテキスト「宮崎のアメリカ人」と「鹿児島のアメリカ人」を通してー (8)

【KW】異文化コミュニケーション, 発進英語, 受信英語, アジア, 日本, アメリカ

⑩ 短篇小説「地獄の匂いと天国の味」とー批評 (8)

【KW】(記載なし)

⑪ ミルトンの『リシダス』を虚心坦懐に読む (9)

【KW】Milton, Lycidas, pastoral, elegy, tense.

8.	部	文学	分科	文学	細目	仏語・仏文学
----	---	----	----	----	----	--------

①芸術と宗教ーミゼリコルドを仲介として (5)

【KW】Sens pur, Impression, Amour, Temps, Vérité l'Art et la Religion, l'Éternité.

②西欧象徴主義の系譜ーフランス・ドイツの場合 (6)

【KW】nature, enfance, amour, adolescence, fatalité, bien-aimée.

③モンテーニュ「エセー」ー汝, 自らを知れー (6)

【KW】l'humaine condition, loi naturelle, la même cible, l'oracle de Delphes, le temps présent.

9.	部 文学	分科 文学	細目 文学一般・西洋古典
----	------	-------	--------------

①日本語と英語のコミュニケーション模様：タテ系 vs. ヨコ系（7）

【KW】異文化コミュニケーション, タテ社会, ヨコ社会, 日本語, 英語

②言語学習に不可欠な人間性（7）

【KW】(記載なし)

③ジョン万次郎—日米の夜明けに生きた日本人（9）

【KW】ジョン万次郎, 日米関係, 鎮国, 捕鯨, 異文化コミュニケーション

④「演技乱れ打ち」：ジンラカン連作, 詩の乱れ舞い11番と批評的解説（9）

【KW】鼓動, 日本文化, 表現力, 情緒, 詩

10.	部 農業	分科 農業経済学	細目 --
-----	------	----------	-------

①共通農業政策の将来の展望：EC委員会の改革提案（要約）—ブリュッセル委員会による要点と評価—（9）

【KW】(記載なし)

(以上 37題)